

# サービスゲートウェイ 取扱説明書 画面操作編

このたびは、サービスゲートウェイをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書 画面操作編」をよくお読み  
のうえ、内容を理解してからお使いください。  
まずは「サービスゲートウェイ 設定マニュアル」をお読みになり、機器と  
の接続等を行ってください。
- お読みになったあとも、本機のそばなどいつも手もとに置  
いて  
お使いください。
- 本書の内容について将来予告なしに変更することがありま  
す。



# 目次

1 サービスゲートウェイ アプリケーションについて .....	3	2.4. メール通知サービスを利用する .....	60
1.1. サービスゲートウェイでできること .....	3	2.4.1. メールアドレスを登録する .....	62
1.2. アプリケーションを起動する .....	5	2.4.2. スマメ到達メールを設定する .....	65
2 HEMS .....	7	2.4.3. スマメお便りメールを設定する .....	67
2.1. 機器を個別に操作する .....	8	2.4.4. エネキューブお知らせメールを設定する .....	69
2.1.1. エネキューブ .....	11	2.4.5. メール送信記録を確認する (メール送信ログ) .....	75
2.1.2. エアコン .....	14	3 ホームセキュリティ .....	77
2.1.3. 照明 .....	17	3.1. ホームセキュリティを警戒セットする .....	77
2.1.4. 電気自動車充電器 .....	19	3.1.1. ネットワークカメラの検知機能を設定する .....	80
2.1.5. 電気自動車充放電器 .....	22	3.1.2. 録画された動画ファイルを再生、削除する .....	82
2.1.6. 燃料電池 .....	25	3.1.3. ホームセキュリティの動作記録を 確認する (検知ログ) .....	85
2.1.7. 太陽光発電 .....	27	3.1.4. 動体検知の通報メールを設定する .....	87
2.1.8. 蓄電池 .....	29	4 デマンド監視 .....	
2.1.9. 瞬間式給湯器 .....	33	4.1. デマンド監視を設定する .....	91
2.1.10. 電気温水器 .....	35	5 付録 .....	94
2.1.11. 電気錠 .....	38	5.1. トラブルシューティング .....	94
2.1.12. 電動シャッター .....	40		
2.1.13. スイッチ .....	42		
2.2. 機器を一括して操作する .....	44		
2.3. 電気の使用量と電気料金を見える化する .....	48		
2.3.1. 月間目標と契約内容を設定する .....	53		
2.3.2. 電気使用量と電気料金を見る .....	57		

# 1 サービスゲートウェイ アプリケーションについて

## 1.1. サービスゲートウェイでできること

本製品で利用できるサービスには【HEMS】【デマンド監視】【ホームセキュリティ】があります。

あらかじめサービスゲートウェイとネットワーク接続したスマートメータ、エネキューブ、ECHONET Lite対応家電（重点8機器<sup>※2</sup>）、ECHONET Lite対応分電盤、電気錠、HA対応機器（ECHONET Lite非対応）、ネットワークカメラなどから得られた情報の表示や操作を行うことができます。

### 家電遠隔操作

サービスゲートウェイと接続したECHONET Lite対応家電を、スマートフォン等からマルチリモコンとして操作することができます。（7ページ参照）

### 電力の見える化

家全体（スマートメータまたは分電盤、ECHONET Lite機器）、全てのエネキューブ<sup>※3</sup>、および分電盤の各計測チャンネルの分類毎に接続された家電の電力使用状況をスマートフォン等からグラフや表で把握することができます。（48ページ参照）

### メール通知サービス

電気使用量や、あらかじめ設定した目標値を超えた場合の使いすぎなどをメールでお知らせします。（60ページ参照）

### デマンド監視

電力量を監視し、警報や注意状態を検出した際にメールでお知らせします。（91ページ参照）

### ホームセキュリティ

サービスゲートウェイと接続したネットワークカメラ<sup>※4</sup>を宅内に設置することで、外出時の侵入者を感知して録画、外出先などにメールで通報します。（77ページ参照）

※1 ECHONET Lite：家電機器、スマートメータなどの機器の制御を規定したHEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）構築のための通信規格。

※2 重点8機器：経済産業省がスマートハウス向けの重点機器として位置づけた次の8種類の宅内機器。（本サービスの対応バージョンはRelease H）  
スマートメータ（Bルート）、太陽光発電、蓄電池、燃料電池、電気自動車充電器/充電器、エアコン、照明機器、給湯器。

※3 エネキューブ：計量機能付電源タップ（別売）

※4 ネットワークカメラ：ホームセキュリティを利用する際は、「アイ・オー・データ機器社製ネットワークカメラ TS-WRLP」（別売り）が必要になります。

## ■ 注意事項

---

### ■ インターネット環境について

ご利用の前に、サービスゲートウェイのインターネット環境について、以下をご確認ください。

- ・通信事業者が設置するブロードバンドルータに有線LANポートの空きがあることをご確認ください。空きがない場合には、別途、HUBの増設などでサービスゲートウェイと有線LANで接続して下さい。
- ・マンションなど集合住宅の場合、遠隔からサービスゲートウェイ配下の機器のスマートフォンでの操作を行えない場合がありますので、通信事業者などへ事前に確認をお願いします。

※サービスゲートウェイにモバイルルーターやスマートフォンのテザリングで接続することは対象外となります。

### ■ 画面操作について

- ・サービスゲートウェイ配下の機器に対して操作(「2.1. 機器を個別に操作する」参照)を行った場合、機器が正しく動作した時は、タップして数秒後にボタンの色が変わります。続けて操作を行う場合はボタンの色が変わったことを確認して次のボタンをタップしてください。

※30秒以上経過してもボタンの色が変わらない場合は、再度操作ボタンをタップしてください。

## 1.2. アプリケーションを起動する

電力の見える化や家電の遠隔操作、デマンド監視、ネットワークカメラを利用してホームセキュリティを利用するアプリケーションを起動します。別冊の「サービスゲートウェイ 設定マニュアル」を参照して、先に本製品のネットワーク設定を完了してください。

### 1 Webブラウザを起動し、以下のアドレスを入力します。

<https://q-emss.com/>

### 2 ユーザー名とパスワードを入力し、ログインボタンをタップします。



※ブラウザの動作環境（下記以外のブラウザでの動作は保証しておりません）

スマートフォンの表示は縦方向のみ対応しています。

利用可能なユーザ数は最大2名までです。

端末	OS	ブラウザ
PC	Windows 7/8	Internet Explorer 11
	Windows 10	Edge
スマートフォン	Android 5.1/6.0	Google Chrome
	iOS 9、10	Safari

### 3 使用する機能を選択します。



- 電力の見える化、ECHONET Lite対応家電の遠隔操作、メールの通知を行うときは、「HEMS」をタップします。  
→「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」が表示されます。（7ページ）
- ネットワークカメラの録画設定や録画再生などを行うアプリケーションを起動するときは、「ホームセキュリティ」をタップします。  
→「ホームセキュリティ画面」が表示されます。（77ページ）

- デマンド監視を行うときは、「デマンド監視」をタップします。  
→「デマンド監視設定画面」が表示されます。（91ページ）
- アプリケーションからログアウトするときは、「ログアウト」をタップします。  
→ログアウトが行われ、「ログイン画面」が表示されます。

#### 〈お知らせ〉

- ・ 電力の見える化をご利用になる場合は、最初に電気料金プランを設定してください。（「2.3.1. 月間目標と契約内容を設定する」（53ページ））
- ・ 「サービスゲートウェイ 設定マニュアル」をお読みになりサービスゲートウェイを登録後に操作してください。

## 2 HEMS

ECHONET Lite対応家電の遠隔操作や電力の使用状況の見える化、メール通知の設定を行います。

- 家電を遠隔操作するときは、「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から操作します。  
→「2.1. 機器を個別に操作する」（8ページ）
- 電力の見える化、節電目標の設定などを行うときは、「HEMS見える化（一覧表示）画面」から操作します。  
→「2.3. 電気の使用量と電気料金を見る化する」（48ページ）
- メール通知サービスに関する設定を行うときは、「メール設定画面」から操作します。  
→「2.4. メール通知サービスを利用する」（60ページ）

画面の表示は画面上部の各ボタンをタップします。

電力の見える化、節電目標の設定などを行う。  
「HEMS 見える化（一覧表示）画面」が表示されます。

メールに関する設定を行う。  
「メール設定画面」が表示されます。

家電の遠隔操作を行う。

「HEMS 遠隔操作（一覧表示）画面」が表示されます。

サービスゲートウェイ  
トップメニューが表示されます



## 2.1. 機器を個別に操作する

家電を遠隔操作します。

一度接続した機器はサービスゲートウェイに記憶され、常に一覧表示画面に表示されます。

「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から操作を行います。

### ■ HEMS遠隔操作（一覧表示）画面



	項目	説明
①	一括操作	登録した一括操作グループが表示されます。一括操作グループを実行するときにタップします。一括操作の登録は「2.2. 機器を一括して操作する」（44ページ）を参照してください。 ※ 一括操作設定が「使用しない（無効）」に設定されている場合はグレー表示されます。 ※ 一括操作に失敗した場合は「機器の制御に失敗しました。」が表示されます。
②	一括設定設定	一括操作を登録する場合にタップします。「一括操作設定画面」（47ページ）が表示されます。



項目	説明
③ 機器名称 (用途)	<p>サービスゲートウェイに登録されている機器の名称が表示されます。各機器を操作・設定するときにタップします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネキューブ：HEMS遠隔操作 (エネキューブ) 画面 (11ページ)</li> <li>・ エアコン：HEMS遠隔操作 (エアコン) 画面 (14ページ)</li> <li>・ 照明：HEMS遠隔操作 (照明) 画面 (17ページ)</li> <li>・ 充電器：HEMS遠隔操作 (充電器) 画面 (19ページ)</li> <li>・ 充放電器：HEMS遠隔操作 (充放電器) 画面 (22ページ)</li> <li>・ 燃料電池：HEMS遠隔操作 (燃料電池) 画面 (25ページ)</li> <li>・ 太陽光発電：HEMS遠隔操作 (太陽光発電) 画面 (27ページ)</li> <li>・ 蓄電池：HEMS遠隔操作 (蓄電池) 画面 (29ページ)</li> <li>・ 瞬間式給湯器：HEMS遠隔操作 (瞬間式給湯器) 画面 (33ページ)</li> <li>・ 電気温水器：HEMS遠隔操作 (電気温水器) 画面 (35ページ)</li> <li>・ 電気錠：HEMS遠隔操作 (電気錠) 画面 (38ページ)</li> <li>・ スイッチ (電動シャッター)：HEMS遠隔操作 (スイッチ (電動シャッター)) 画面 (40ページ)</li> <li>・ スイッチ：HEMS遠隔操作 (スイッチ) 画面 (42ページ)</li> </ul>
④ 設置場所	サービスゲートウェイに登録されている各機器の設置場所が表示されます。
⑤ 動作	<p>サービスゲートウェイに登録されている各機器の動作状態 (入/切) が表示されます。</p> <p>※機器情報取得中は「取得中」が表示されます。</p>
⑥ 異常	<p>サービスゲートウェイに登録されている各機器が異常なとき、異常状態を示すマーカー (赤) が表示されます。</p> <p>※正常なときは何も表示されません。</p>

HEMS 遠隔操作 (一覧表示)			
グループ (1st)	グループ (2nd)	グループ (3rd)	設定
機器名称 (用途)	設置場所	動作	異常
除湿機 (リチウム)	その他	取得中	
エアコン (エアコン1)	リビング	取得中	
照明 (ハロゲン1)	ダイニング	取得中	
照明 (シャンデリア)	キッチン	取得中	
エネキューブ (テレビ)	-	削除済	

項目	説明
⑦ 削除済み機器	<p>タップすると確認のため確認用ダイアログが表示されます。  「この機器を再使用しますか？または完全に削除しますか？」  ※「再使用」を選択した場合、機器が利用できる状態となり、遠隔操作画面を表示します。  ※「完全削除」を選択した場合、機器情報を完全に削除し、遠隔操作画面を表示します。「完全削除」を実行した場合、これまで機器から取得したデータは全て削除されますのでご注意ください。ZEH補助金を受給されている方は、事業実績報告や定期報告アンケート提出の際に計測データが必要になりますので、特にご注意ください。</p> <p>※「キャンセル」を選択した場合、なにもせずに遠隔操作画面を表示します。</p>

## 2.1.1. エネキューブ

エネキューブのスイッチを「切」にしたり、切時刻設定などの設定ができます。

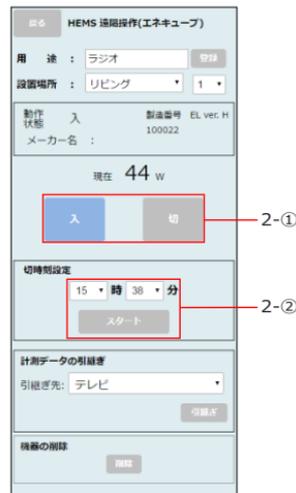
### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、**エネキューブ**をタップします。

「HEMS遠隔操作（エネキューブ）画面」が表示されます。

### 2 エネキューブのスイッチを「切」にしたり、切時刻などの設定を行います。

※ 設定内容等については、「HEMS遠隔操作（エネキューブ）画面」（12ページ）を参照してください。

- ① スイッチを「切」にします。
- ② 切時刻の設定をします。



## ■ HEMS遠隔操作（エネキューブ）画面

項目	説明
① 用途	エネキューブの用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	エネキューブの設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	エネキューブの場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0~7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	エネキューブが動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 エネキューブが異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリソース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	エネキューブのメーカー名が表示されます。
⑧ 製造番号	エネキューブの製造番号が表示されます。
⑨ 瞬時電力値	エネキューブに接続している機器の瞬時電力値が表示されます。
⑩ スイッチ付エネキューブ	電源ボタン エネキューブのスイッチを「切」にします。 ※ スイッチを「切」にする場合に「エネキューブを「切」にしますか？」が表示されます。 ※ スイッチ付きのエネキューブの場合のみ表示されます。
⑪	OFF時刻設定 エネキューブのスイッチをOFFにする時刻を設定します。 設定した時刻にエネキューブのスイッチがOFFになります。 ※ スイッチ付きのエネキューブの場合のみ表示されます。



項目	説明
⑫ スタート/キャンセルボタン	スタート：タップすると設定された時刻にエネキューブのスイッチが「切」になります。 キャンセル：切時刻の設定をキャンセルします。 ※ スイッチなしのエネキューブの場合は表示されません。
⑬ 引継ぎ先	表示中のエネキューブの計測データを引き継ぐエネキューブを選択します。プルダウンメニューから引き継ぐエネキューブを選択します。 ※ 他のエネキューブが接続されていない場合は、プルダウンメニューにはエネキューブが表示されません。「①用途」を入力していないエネキューブは（未設定）が表示されます。
⑭ 引継ぎボタン	「⑫引継ぎ先」で選択したエネキューブに計測データを引き継ぐときにタップします。 「引継ぎ」ボタンをタップすると「このエネキューブの情報をXXに引き継ぎますか？」と表示されます。（XXは引継ぎ先のエネキューブの名称） ※ 引継ぎに成功した場合は「引継ぎに成功しました。」が表示され、引継ぎに失敗した場合は「引継ぎに失敗しました。」が表示されます。
⑮ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。計測データを残したいときは、「⑫引継ぎ先」で引継ぎを行ってから削除してください。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

#### （お知らせ）

- データ引き継ぎはエネキューブを新しいものと交換するような場合に、それまで保存していた計測データを新しいエネキューブに引き継ぎたいときに行います。データ引き継ぎを行う場合は引継ぎ先となる新しいエネキューブのデータを上書きしますので、新しいエネキューブをサービスゲートウェイに接続した後、速やかに引き継ぎ処理を行ってから、新しいエネキューブのコンセントに家電などを接続してください。

## 2.1.2. エアコン

エアコンの運転の入/切や運転モードの切り替えなどの設定ができます。

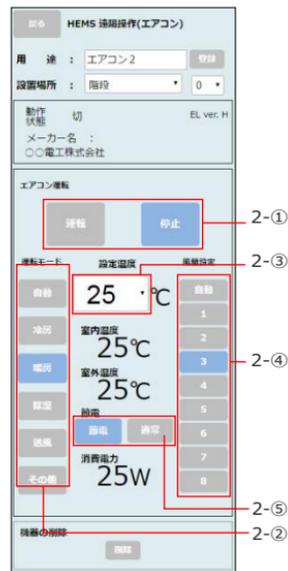
### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、「エアコン」をタップします。

「HEMS遠隔操作（エアコン）画面」が表示されます。

### 2 エアコンの操作を行います。

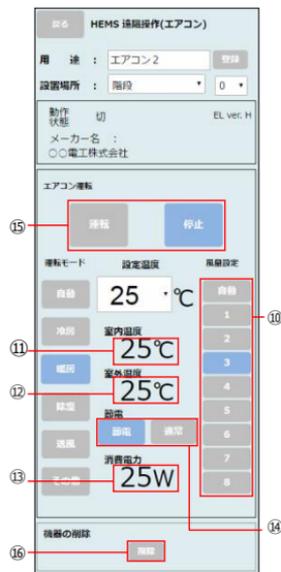
※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（エアコン）画面」（15ページ）を参照してください。

- ① エアコンの運転/停止
- ② 運転モードの切り替え
- ③ 設定温度の設定
- ④ 風量の設定
- ⑤ 節電モードの切り替え



## ■ HEMS遠隔操作 (エアコン)画面

項目	説明
① 用途	エアコンの用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	エアコンの設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	エアコンの場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0~7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	エアコンが動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 エアコンが異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	エアコンのメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードで表示される場合があります。
⑧ 運転モード	エアコンの運転モードを設定します。設定したいモードボタンをタップして切り替えます。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されている運転モードです。
⑨ 設定温度	エアコンの設定温度を設定します。プルダウンメニューから数値を選択して設定します。 ※ 設定範囲は、0℃～50℃です。ただし、有効な温度範囲はエアコンによって異なります。



項目	説明
⑩ 風量設定	エアコンの風量を設定します。設定したい風量 ボタンをタップして切り替えます。 ※青色で表示されている風量が現在設定されている風量です。
⑪ 室内温度	エアコンが設置された部屋の室温が表示されます。
⑫ 室外温度	室外の温度が表示されます。
⑬ 消費電力	エアコンの消費電力が表示されます。
⑭ 節電	節電モードを設定します。節電 ボタンをタップして切り替えます。 ※ 節電モードが入のときは 節電 ボタンが青色で表示されます。 ※ 節電モードがないエアコンの場合は表示されません。
⑮ エアコン運転ボタン	エアコンを運転/停止します。
⑯ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.3. 照明

照明の点灯/消灯や点灯モードの切り替えなどの設定ができます。

### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、「照明」をタップします。

「HEMS遠隔操作（照明）画面」が表示されます。

### 2 照明の点灯/消灯、点灯モードなどの設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（照明）画面」（18ページ）を参照してください。

- ①照明の点灯/消灯
- ②点灯モードの切り替え



## ■ HEMS遠隔操作（照明）画面

項目	説明
① 用途	照明器具の用途を入力します。※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	照明器具の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	照明器具の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0~7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	照明器具が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 照明器具が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	照明器具のメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードで表示される場合があります。
⑧ 照明点灯ボタン	照明器具を点灯/消灯します。
⑨ 点灯モード	照明器具の点灯モードを設定します。設定したいモードボタンをタップして切り替えます。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されている点灯モードです。 ※ 点灯モードの表示有無は、照明器具によって異なります。
⑩ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.4. 電気自動車充電器

電気自動車の充電器の運転モードの切り替えなどの設定ができます。

### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、

**充電器** をタップします。

「HEMS遠隔操作（充電器）画面」が表示されます。

### 2 電気自動車充電器の運転モードなどの設定を行います。

※ 設定内容等については、「HEMS遠隔操作（充電器）画面」（20ページ）を参照してください。

①運転モードの切り替え

HEMS 遠隔操作(電気自動車)

用途 : 車両1

設置場所 : 廊下

動作状態 入 強制 EL ver. H

メーカー名 :

○自動車

充電器タイプ

充電器タイプ

車両接続・充電状態

充電中

運転モード

充電 待機

停止 その他

定格充電能力 11 W

車載電池の使用容量 22 Wh

車載電池の残容量 33 Wh 44 %

強制の削除

## ■ HEMS遠隔操作 (充電器)画面

項目	説明
① 用途	電気自動車充電器の用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	電気自動車充電器の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	電気自動車充電器の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	電気自動車充電器が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 電気自動車充電器が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	電気自動車充電器のメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードで表示される場合があります。
⑧ 充電器タイプ	充電器タイプが表示されます。
⑨ 車両接続・充電状態	車両の接続状態と充電状態が表示されます。
⑩ 運転モード	充電器の運転モードを設定します。設定したいモードボタンをタップしてください。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されている運転モードです。
⑪ 定格充電能力	定格充電能力が表示されます。
⑫ 車載電池の使用容量	車載電池の使用容量が表示されます。

HEMS 遠隔操作(電気自動車)

用途 : 車両1 登録

設置場所 : 廊下 1

動作状態 入 閉塞 EL ver. H

メーカー名 :  
○自動車

充電器タイプ  
充電器タイプ  
車両接続・充電状態  
充電中

運転モード

充電 待機

停止 その他

定格充電能力 11 W

車載電池の使用容量 22 Wh

車載電池の残容量 33 Wh 44 % ⑬

機器の削除 削除 ⑭

項目	説明
⑬ 車載電池の残容量	車載電池の残容量が表示されます。
⑭ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.5. 電気自動車充放電器

電気自動車の充放電器の運転モードの切り替えなどの設定ができます。

### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、

**充放電器** をタップします。

「HEMS遠隔操作（充放電器）画面」が表示されます。

### 2 電気自動車充放電器の運転モードなどの設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（充放電器）画面」（23ページ）を参照してください。

① 運転モードの切り替え



## ■ HEMS遠隔操作（充電器）画面

項目	説明
① 用途	電気自動車充電器の用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	電気自動車充電器の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	電気自動車充電器の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	電気自動車充電器が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 電気自動車充電器が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	電気自動車充電器のメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードで表示される場合があります。
⑧ 充電器タイプ	充電器タイプが表示されます。
⑨ 車両接続・充電状態	車両の接続状態と充電状態が表示されます。
⑩ 運転モード	充電器の運転モードを設定します。設定したいモードをタップして切り替えます。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されている運転モードです。



項目		説明
⑪	定格充電能力	定格充電能力が表示されます。
⑫	充 電	車載電池の使用容量
⑬		車載電池の残容量
⑭		充電電力値
⑮		充電電流値
⑯	放 電	定格放電能力
⑰		車載電池の放電可能容量
⑱		車載電池の放電可能残容量
⑲		放電電力値
⑳	放電電流値	放電電流値の最小値/最大値が表示されます。
㉑	削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.6. 燃料電池

燃料電池の瞬時発電電力計測値と積算発電電力量計測値が確認できます。

### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、

**燃料電池** をタップします。

「HEMS遠隔操作（燃料電池）画面」が表示されます。

### 2 瞬時発電電力計測値と積算発電電力量計測値を確認します。

※表示内容については、「HEMS遠隔操作（燃料電池）画面」（26ページ）を参照してください。

戻る HEMS 遠隔操作(燃料電池)	
用途 :	<input type="text"/> 登録
設置場所 :	部下 7
動作状態 :	入 EL ver. H
メーカー名 :	○株式会社
瞬時発電電力計測値	110 W
積算発電電力量計測値	1.312 kWh
機器の削除	削除

## ■ HEMS遠隔操作 (燃料電池)画面

項目	説明
① 用途	燃料電池の用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	燃料電池の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	燃料電池の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	燃料電池が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。燃料電池が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	燃料電池のメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードが表示される場合があります。
⑧ 瞬時発電電力計測値	瞬時発電電力計測値が表示されます。
⑨ 積算発電電力量計測値	積算発電電力量計測値が表示されます。
⑩ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.7. 太陽光発電

太陽光発電の瞬時発電電力計測値と積算発電電力量計測値が確認できます。

- 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、**太陽光発電** をタップします。

「HEMS遠隔操作（太陽光発電）画面」が表示されます。

- 2 瞬時発電電力計測値と積算発電電力量計測値を確認します。

※表示内容については、「HEMS遠隔操作（太陽光発電）画面」（28ページ）を参照してください。

HEMS 遠隔操作(太陽光発電)	
用途 :	ソーラーパネル
設置場所 :	廊下 1
動作状態 :	入 EL ver. H
メーカー名 :	〇〇工業株式会社
瞬時発電電力計測値	110 W
積算発電電力量計測値	564 kWh
機器の削除	削除

## ■ HEMS遠隔操作 (太陽光発電)画面

項目	説明
① 用途	太陽光発電の用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	太陽光発電の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	太陽光発電の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	太陽光発電が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。太陽光発電が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリス番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	太陽光発電のメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードが表示される場合があります。
⑧ 即時発電電力計測値	即時発電電力計測値が表示されます。
⑨ 積算発電電力量計測値	積算発電電力量計測値が表示されます。
⑩ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.8. 蓄電池

蓄電池の運転モードの切り替えなどの設定ができます。

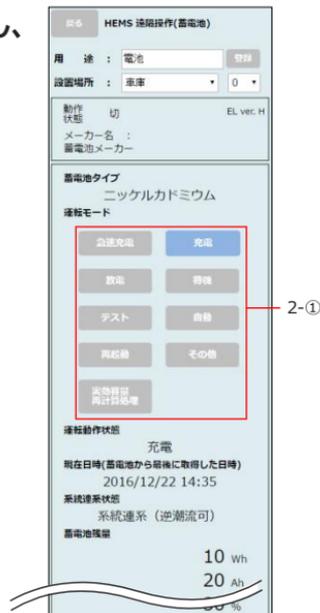
### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、**蓄電池** をタップします。

「HEMS遠隔操作（蓄電池）画面」が表示されます。

### 2 蓄電池の運転モードなどの設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（蓄電池）画面」（30ページ）を参照してください。

#### ① 運転モードの切り替え



## ■ HEMS遠隔操作 (蓄電池)画面

項目	説明
① 用途	蓄電池の用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	蓄電池の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	蓄電池の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	蓄電池が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 蓄電池が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	蓄電池のメーカー名が表示されます。
⑧ 蓄電池タイプ	蓄電池タイプが表示されます。
⑨ 運転モード	蓄電池の運転モードを設定します。設定したいモードボタンをタップして切り替えます。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されている運転モードです。



項目	説明
⑩ 運転動作状態	蓄電池の現在の動作状態が表示されます。
⑪ 現在日時	蓄電池からサーバがデータを受け取った最後の日時。 データが存在しない場合は「----/--/-- --:--」と表示されます。
⑫ 系統連係状態	系統連係状態を表示します。データが存在しない場合は「---」と表示されます。
⑬ 蓄電池残量	蓄電池の残量が表示されます。



⑭	AC実効容量	空の状態の蓄電池へ充電可能な電力量が表示されます。
⑮	AC充電可能容量	通常時において充電に利用可能な電力量が表示されます。
⑯	AC充電可能量	実際に充電可能な電力量が表示されます。
⑰	充電 AC積算充電電力量計測値	積算充電電力量 (AC) が表示されます。
⑱		充電電力値
⑲	AC充電量設定値	充電の電力量 (AC) をWhで表示、設定します。 テキストボックスに数値を入力後、登録ボタンをタップすることで設定されます。
⑳	AC実効容量	満充電の状態の蓄電池より放電可能な電力量が表示されます。
㉑	AC放電可能容量	通常時において放電に利用可能な電力量が表示されます。
㉒	AC放電可能量	実際に放電可能な電力量が表示されます。
㉓	放電 AC積算放電電力量計測値	積算放電電力量 (AC) が表示されます
㉔		放電電力値
㉕	AC放電量設定値	放電の電力量 (AC) をWhで表示、設定します。 テキストボックスに数値を入力後、登録ボタンをタップすることで設定されます。
㉖	削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遮断操作 (一覧表示) 画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか?」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遮断操作 (一覧表示) 画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.9. 瞬間式給湯器

瞬間式給湯器の風呂自動モードの設定や燃焼状態などを表示します。

### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、

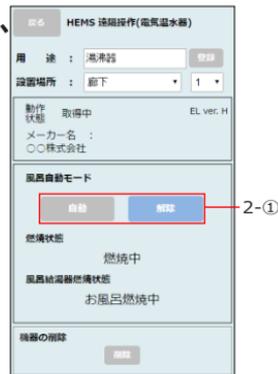
**瞬間式給湯器** をタップします。

「HEMS遠隔操作（瞬間式給湯器）画面」が表示されます。

### 2 瞬間式給湯器の風呂自動モードなどの設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（瞬間式給湯器）画面」（39ページ）を参照してください。

①風呂自動モードの切り替え



## ■ HEMS遠隔操作（瞬間式給湯器）画面

項目	説明
① 用途	瞬間式給湯器の用途を入力します。※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	瞬間式給湯器の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	瞬間式給湯器の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	瞬間式給湯器が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。瞬間式給湯器が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendix/リリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	瞬間式給湯器のメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードで表示される場合があります。
⑧ 風呂自動モード	瞬間式給湯器の風呂自動モードを設定します。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されているモードです。 ※ 風呂自動モードを設定後、数分間は解除を受け付けできません。（機器の仕様により解除を押下しても数分間は動作は切り替わりません）
⑨ 燃焼状態	瞬間式給湯器の燃焼状態を表示します。
⑩ 風呂給湯器燃焼状態	瞬間式風呂給湯器の燃焼状態を表示します。
⑪ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.10. 電気温水器

電気温水器（貯湯式のヒートポンプ含む）の風呂自動モードの切り替えなどの設定ができます。

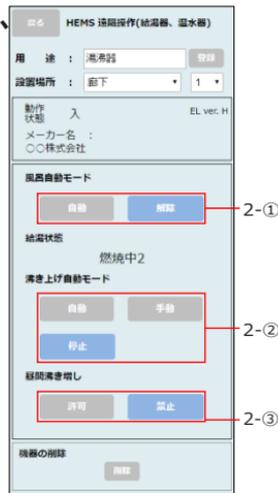
### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、 **電気温水器** をタップします。

「HEMS遠隔操作（電気温水器）画面」が表示されます。

### 2 電気温水器の風呂自動モードなどの設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（電気温水器）画面」（36ページ）を参照してください。

- ①風呂自動モードの切り替え
- ②沸き上げ自動モードの切り替え
- ③昼間沸き増しをする（許可）/しない（禁止）



## ■ HEMS遠隔操作（電気温水器）画面

項目	説明
① 用途	電気温水器の用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	電気温水器の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	電気温水器の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	用途、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	電気温水器が動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 電気温水器が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ メーカー名	電気温水器のメーカー名が表示されます。 ※ メーカーコードが表示される場合があります。
⑧ 風呂自動モード	風呂自動モードを設定します。 ※ 青色に表示されているモードが現在設定されているモードです。
⑨ 給湯状態	電気温水器の給湯状態が表示されます。

HEMS 遠隔操作(給湯器、温水器)

用途 : 湯沸器

設置場所 : 廊下 1

動作状態 入 EL ver: H  
メーカー名 :  
○株式会社

風呂自動モード

結露状態 燃焼中2

湯き上げ自動モード

昼間湯き増し

機器の削除

⑩

⑪

⑫

項目	説明
⑩ 沸き上げ自動モード	沸き上げ自動モードを設定します。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されているモードです。
⑪ 昼間湯き増し	昼間湯き増しをする（許可）/しない（禁止）を選択します。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されているモードです。
⑫ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.11. 電気錠

電気錠の施錠状態を確認したり、施錠したりすることができます。

- 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、  
**電気錠** をタップします。

「HEMS遠隔操作（電気錠）画面」が表示されます。

- 2 **電気錠**を施錠する設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（電気錠）画面」（39ページ）を参照してください。



## ■ HEMS遠隔操作（電気錠）画面

項目	説明
① 用途	電気錠の用途を入力します。※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	電気錠の設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	電気錠の場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	電気錠が解錠中は「入」、施錠中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。電気錠が異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ 施錠/解錠	電気錠の施錠/解錠状態が表示されます。 「施錠」のみ遠隔操作での設定が可能です。 電気錠を「解錠」の状態から「施錠」の状態に変更する際、確認のため「電気錠を「施錠」にしますか？」が表示されます。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。 ※ 青色で表示されているモードが現在設定されているモードです。
⑧ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.1.12. スイッチ（電動シャッター）

電動シャッターの開閉などの設定ができます。

- 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、  
**スイッチ（電動シャッター）**をタップします。

「HEMS遠隔操作（電動シャッター）画面」が表示されます。

- 2 電動シャッターの動作状態などの設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（電動シャッター）画面」（41ページ）を参照してください。



## ■ HEMS遠隔操作（電動シャッター）画面

項目	説明
① 用途	電動シャッターの用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	電動シャッターの設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	電動シャッターの場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	電動シャッターが動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 電動シャッターが異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendix/リリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ 動作状態	電動シャッターの動作状態を設定します。 ※ 青色に表示されているモードが現在設定されているモードです。
⑧ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

---

## 2.1.13. スイッチ

---

スイッチの「入」「切」などの設定ができます。

- 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、  
**スイッチ** をタップします。

「HEMS遠隔操作（スイッチ）画面」が表示されます。

- 2 スイッチの動作状態などの設定を行います。

※設定内容等については、「HEMS遠隔操作（スイッチ）画面」（43ページ）を参照してください。



## ■ HEMS遠隔操作（スイッチ）画面

項目	説明
① 用途	スイッチの用途を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② 設置場所	スイッチの設置場所を選択します。 ※ 設置場所はプルダウンメニューから選択できます。
③ 場所番号	スイッチの場所番号を選択します。 同じ機器が同じ設置場所に複数あるような場合に、番号を振ります。 ※ 場所番号はプルダウンメニューから0～7の値を選択できます。
④ 登録ボタン	「用途」、「設置場所」、「場所番号」を登録します。 設定に成功した場合は「設定が完了しました。」が表示され、設定に失敗した場合は「機器の設定に失敗しました。」が表示されます。
⑤ 動作状態	スイッチが動作中は「入」、停止中は「切」が表示され、機器情報取得中は「取得中」が表示されます。 スイッチが異常時は「異常」が表示されます。
⑥ ECHONET Liteバージョン	ECHONET Liteの対応するAppendixリリース番号が表示されます。 半角1文字で表示。データが取得できない場合は「-」（ハイフン）を表示。
⑦ 動作状態	スイッチの動作状態を設定します。 ※ 青色に表示されているモードが現在設定されているモードです。
⑧ 削除ボタン	交換・撤去して不要となった機器を「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を未使用にしますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」に削除済み機器として最下部に表示されます。失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

## 2.2. 機器を一括して操作する

一括操作グループをあらかじめ設定することで、複数の機器をまとめて電源ON/ OFFができます。お出かけや帰宅時にワンタッチ操作ができる便利な機能です。

### 〈一括操作設定グループを登録する〉

一括操作グループは3つまで登録できます。

#### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、「一括設定」ボタンをタップします。

「一括操作設定画面」（47ページ）が表示されます。



#### 2 登録するグループをプルダウンメニューから選択します。

初期値は「グループ1」、「グループ2」、「グループ3」です。

#### 3 グループ名称欄をタップして、グループの名称を入力します。

設定したグループ名称は、「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）の一括操作ボタンに表示されますので、「外出用」、「帰宅用」など、わかりやすい名称をつけると便利です。（最大全角で10文字まで）

名称を設定しない場合は、操作4に進んでください。



## 4 エアコンや照明などの一括操作時の動作を設定します。

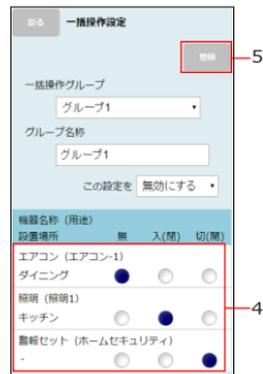
一括操作の用途に合わせて、それぞれの機器の動作を選択してください。

- ・ 無：対象の機器を一括操作グループから除外します。
- ・ 入：対象の機器を一括操作時に電源を入にします。
- ・ 切：対象の機器を一括操作時に電源を切にします。

## 5 すべての設定が終わったら、登録 ボタンをタップします。

〈お知らせ〉

- ・ 登録した一括操作グループを一時的に使用できなくする場合は「この設定を『無効にする』」をプルダウンメニューから選択して、登録 ボタンをタップします。なお、「無効にする」に設定した一括操作グループの一括操作ボタンは灰色で表示されます。（「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ参照））



## 〈一括操作グループを操作する〉

登録した一括操作グループをお出かけや帰宅時などの用途に合わせて、複数の機器をまとめて操作できます。

### 1 「HEMS遠隔操作（一覧表示）画面」（8ページ）をスクロールし、用途の合った「一括操作」ボタンをタップします。

「一括操作設定画面」（47ページ）で設定した一括操作時の動作に合わせて、各機器が動作します。



## ■一括操作設定画面

項目	説明
① 一括操作グループ	プルダウンメニューから登録したいグループを選択します。 (初期値：グループ1～3)
② グループ名称	グループ名称を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
③ 設定有効/無効	一括操作設定を有効にする/無効にするを設定します。
④ 機器名称	サービスゲートウェイに登録されている機器の名称が表示されます。
⑤ 設置場所	サービスゲートウェイに登録されている機器の設置場所が表示されます。
⑥ 一括操作時の動作	サービスゲートウェイに登録されている機器の一括操作時の動作を設定します。動作させたい機器の○をタップします。 ・ 無：対象の機器を一括操作グループから除外します。 ・ 入：対象の機器を一括操作時に電源を入にします。 ・ 切：対象の機器を一括操作時に電源を切にします。 ※ スイッチ付きのエネキューブは、一括操作で電源を入にすることはできません。
⑦ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。

## 2.3. 電気の使用量と電気料金を見る化する

スマートメータ、分電盤、全てのエネキューブ、ECHONET Lite機器、および分電盤の各計測チャンネルの分類毎の情報を見る化します。設定した月間目標に対する結果（途中経過）をわかりやすいグラフで表示させることができます。月間目標は「2.3.1. 月間目標と契約内容を設定する」（53ページ）で設定します。

家全体の発電量や使用量などを図でわかりやすく表示しています。

月別、日別、時間別に電気使用量と電気料金をグラフやデータで見ることができます。

- 去年と今年の同月を比較したグラフやデータを見る化する。  
→「年間表示」（57ページ）
- 比較する月と今年の同日を比較したグラフやデータを見る化する。  
→「月間表示」（58ページ）
- 比較する日と本日の同時間を比較したグラフやデータを見る化する。  
→「24時間表示」（59ページ）

（お知らせ）

- ・ 電力の見える化をご利用になる場合は、最初に電気料金プランを設定してください。  
（「2.3.1. 月間目標と契約内容を設定する」（53ページ参照））
- ・ 本製品で表示する電気料金は電力量料金に相当するものですが、実際の検針日との違いなどから、必ずしも電気事業者からの請求額とは一致しません。あくまで目安としてお考えください。



家全体の見える化

今月の目標の  
見える化

24時間  
月間  
年間 } の電気使用量と  
電気料金を見る化

## ■ HEMS見える化（一覧表示）画面



項目	説明
① 年月日	本日の年月日が表示されます。
② 表示切替ボタン	発電量および家全体の電力使用状況の表示を、現在か本日が今月で選択できます。
②-(1) 現在	現在の家全体の見える化 (W) が表示されます。 ※ データが取得できない場合は「- (ハイフン)」が表示されます。
②-(2) 本日	本日の家全体の見える化 (kWh) が表示されます。 ※ データが取得できない場合は「- (ハイフン)」が表示されます。
②-(3) 今月	今月の家全体の見える化 (kWh) が表示されます。 ※ データが取得できない場合は「- (ハイフン)」が表示されます。
③ 家全体の発電量	太陽光、燃料電池の何れかがある場合、発電量 (太陽光発電量+燃料電池発電量) が表示されます。



項目	説明
④-(1) 家全体の使用電力	売電、買電、燃料電池、蓄電池、太陽光の各機器について、機器が登録かつ有効なデータが存在する機器は家と機器をつなぐ矢印に色が付きます。有効なデータが存在しない場合、矢印はグレーで表示されます。
④-(2) 全体使用量	全体の使用量が表示されます。
④-(3) 売電量	売電の電力が表示されます。
④-(4) 買電量	買電の電力が表示されます。
④-(5) 燃料電池電力	燃料電池電力の電力が表示されます。
④-(6) 蓄電池充放電力	蓄電池充放電力の電力が表示されます。
④-(7) 蓄電池残量	蓄電池残量が表示されます。
④-(8) 太陽光発電電力	太陽光発電電力の電力が表示されます。
⑤-(1) 目標値グラフ	今月の目標が表示されます。 ※ 目標値を「買電量」で表示するか、「電気料金」で表示するか、「スマートメータ目標設定画面」(55ページ)で設定します。
⑤-(2) 目標値	設定された目標値が表示されます。 ※ 目標値を「買電量」の「前月比」または「前年同月比」を選択した場合で、比較対象のデータが存在しないときは、数値の代わりに「---」が表示されます。
⑤-(3) 残量	設定された目標値に対する残量または超過量が表示されます。 ※ 目標値を「買電量」の「前月比」または「前年同月比」を選択した場合で、比較対象のデータが存在しないときは、数値の代わりに「---」が表示されます。



項目		説明
⑥	設定	スマートメータの目標を設定するときにタップします。「スマートメータ目標設定画面」(55ページ)が表示されます。
⑦	年間	年間の電気使用量や電気料金を見る化するときにタップします。「年間表示画面」(57ページ)が表示されます。
⑧	月間	月間の電気使用量や電気料金を見る化するときにタップします。「月間表示画面」(58ページ)が表示されます。
⑨	24時間	24時間の電気使用量や電気料金を見る化するときにタップします。「24時間表示画面」(59ページ)が表示されます。

⑩	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>燃料電池（エネファーム等） - 分電盤</p> <p>現在 1280 w 本日 1.6 kwh 今月 23.1 kwh</p> <p>年間 月間 24時間 詳細</p> </div>
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>系統買電量</p> <p>現在 200 w 本日 1.6 kwh 今月 23.1 kwh</p> <p>年間 月間 24時間 詳細</p> </div>
⑪	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>系統売電量</p> <p>現在 - w 本日 0.6 kwh 今月 9.2 kwh</p> <p>年間 月間 24時間 詳細</p> </div>
⑫	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>エネキューブ</p> <p>現在 400 w 本日 1.5 kwh 今月 23.1 kwh</p> <p>年間 月間 24時間</p> </div>

項目	説明	
⑩	分電盤グループ	分電盤の分類に含まれる全ての計測チャンネルの消費電力量が表示されます。
⑪	ECHONET Lite 機器グループ	ECHONET Lite機器の分類に含まれる全ての機器の消費電力量が表示されます。
⑫	エネキューブ	エネキューブの消費電力量が表示されます。こちらはグルーピングされず、接続されている機器1台につき1つの欄が表示されます。
⑬	詳細ボタン	タップすると、該当する分電盤とECHONET Lite機器のグループ詳細画面が表示されます。グループ詳細画面では、接続されている機器1台につき1つの欄が表示されます。

一覧には、以下の機器が接続されている場合に表示されます。

分類	内容
系統買電量	系統買電量が表示されます。
系統売電量	系統売電量が表示されます。
太陽光発電システム	太陽光発電システムの発電量が表示されます。
蓄電システム（充電）	蓄電システムの充電量が表示されます。
蓄電システム（放電）	蓄電システムの放電量が表示されます。
燃料電池（エネファーム等）	燃料電池（エネファーム等）の発電量が表示されます。
暖冷房設備	暖冷房設備の電力量が表示されます。
電気温水器（エコキュート等）	電気温水器（エコキュート等）の電力量が表示されます。
照明設備	照明設備の電力量が表示されます。
換気設備	換気設備の電力量が表示されます。

## 2.3.1. 月間目標と契約内容を設定する

「HEMS見える化（一覧表示）画面」（49ページ）に表示される「今月の目標」を活用できるように、月間目標と契約内容を設定します。

### 1 「HEMS見える化（一覧表示）画面」（49ページ）の 設定 ボタンをタップします。

「スマートメータ目標設定画面」（55ページ）が表示されます。



### 2 「目標を『設定する』』をプルダウンメニューから 選択します。

### 3 目標を「買電量」にするか、「電気料金」にするかを 選択します。

- ・ 「買電量」を選択した場合は、操作4へ進みます。
- ・ 「電気料金」を選択した場合は、操作5へ進みます。



## 4 買電量の目標を何にするか選択します。

- ・目標値
- ・先月比
- ・前年同月比

## 5 選択した目標に合わせて、目標値を入力します。

〈買電量を選択した場合〉

- ・目標値：月間の買電量 (kWh) の目標値を入力してください。
- ・先月比：先月の買電量からの節電率 (%) を入力してください。
- ・前年同月比：前年同月の買電量からの節電率 (%) を入力してください。

※先月比、前年同月比のデータが存在しない場合はハイフンが表示されます。

〈電気料金を選択した場合〉

- ・目標値：月間の電気料金(円) の目標値を入力してください。

## 6 契約している電気料金プランを入力します。

- ・適用開始日
- ・契約メニュー

契約メニューを選択するか、契約メニュー名を入力し、単価を入力してください。

## 7 すべての設定が終わったら、**登録** ボタンをタップします。

戻る スマートメータ目標設定

登録

月間目標

目標を 設定する

買電量

目標値 : [ ] kWh

先月比 : [ ] %

前年同月比 : [ ] %

電気料金

目標値 : [ ] 円

契約内容

適用開始日

[ ] 年 [ ] 月 [ ] 日から

契約メニュー

従量電灯

単価

## ■スマートメータ目標設定画面

項目	説明
① 月間目標	月間目標を設定するか、しないかを設定します。プルダウンメニューから「設定する/設定しない」を選択します。 ※「設定しない」を選択した場合は、「HEMS見える化（一覧表示）画面」（49ページ）の「今月の目標」には「設定されていません。」と表示されます。
② 目標値選択	月間目標の目標値を「買電量」/「電気料金」のどちらかに設定します。 ※設定した目標値は「HEMS見える化（一覧表示）画面」（49ページ）の「今月の目標」で見える化されます。
③ 買電量の目標選択	買電量の目標を何にするか選択します。 ・ 目標値：月間の買電量 ・ 先月比：先月の買電量からの節電率 ・ 前年同月比：前年同月の買電量からの節電率 ※②「目標値選択」で「買電量」を選択したときのみ有効です。
④ 目標値（電気使用量）	月間の買電量（kWh）の目標値を設定します。 ※③「買電量の目標選択」で「目標値」を選択したときに有効になります。
⑤ 先月比（電気使用量）	先月の買電量からの節電率（%）を設定します。 ※③「買電量の目標選択」で「先月比」を選択したときに有効になります。
⑥ 前年同月比（電気使用量）	前年同月の買電量からの節電率（%）を設定します。 ※③「買電量の目標選択」で「前年同月比」を選択したときに有効になります。
⑦ 目標値（電気料金）	月間の電気料金（円）の目標値を設定します。 ※②「目標値選択」で「電気料金」を選択したときのみ有効です。

戻る スマートメータ目標設定 登録 ⑮

月間目標

契約内容

適用開始日

⑧ 年 月 日 から

契約メニュー

⑨ 従量電灯 (new)

単価

⑩ 最初の120 kWhまで 11.25 円/kWh

120kWh超過 300 kWhまで 16.88 円/kWh

300kWh超過分 21.73 円/kWh

売電: 165 円/kWh ⑪

現在の契約内容

⑫ 従量電灯 (new)

最初の120kWhまで 17.13 円/kWh

120kWh超過 300kWhまで 22.63 円/kWh

300kWh超過分 25.57 円/kWh

売電 165 円/kWh ⑬ ⑭

項目	説明
⑧ 適用開始日	契約内容の適用開始日を選択します。設定できる開始日は明日以降の日付です。
⑨ 契約メニュー	契約している電気料金プランを選択します。契約名称を変更したい場合は、テキストボックスをタップすることで入力可能です。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。 ※ デフォルトでは「-」「従量電灯」「季節別電灯」「時間帯別電灯」の契約名がセットされています。 ※「適用前の契約」については、適用開始日と契約メニューに“-”（ハイフン）をセットして登録することで取り消すことができます。 ※「過去の契約」および「現在適用中の契約」を取り消すことはできません。
⑩ 契約内容条件	「⑨契約メニュー」で選択した契約の単価条件を設定します。テキストボックスをタップすることで入力可能です。 ※ 半角数字でのみ設定できます。
⑪ 契約内容単価	「⑨契約メニュー」で選択した契約の単価を設定します。テキストボックスをタップすることで入力可能です。 ※ 半角数字と小数点でのみ設定できます。
⑫ 現在の契約	現在設定されている電気料金の契約メニューが表示されます。
⑬ 現在の契約内容条件	現在設定されている電気料金の契約メニューに応じた単価条件が表示されます。
⑭ 現在の契約内容単価	現在設定されている電気料金の契約メニューに応じた単価が表示されます。
⑮ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。

## 2.3.2. 電気使用量と電気料金を見る

### ■ 年間表示画面

去年と今年の同月を比較したグラフとデータを見える化します。

「HEMS見える化（一覧表示）画面」、「月間表示画面」および「24時間表示画面」の「年間」ボタンをタップします。

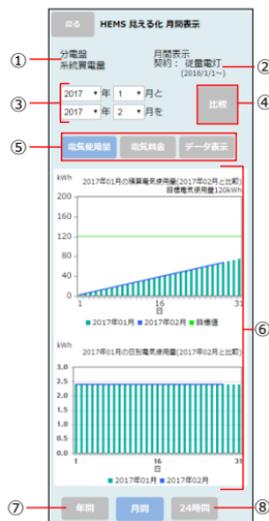


項目	説明
① 画面の種類	年間表示されている画面の種類が表示されます。 ・スマートメータ 家全体：スマメルートの年間表示がされている場合です。 ・機器名称（任意の名称）：エネキューブ、ECHONET Lite対応家電（重点8機器）、分電盤などの年間表示がされている場合です。
② 契約情報	電力会社との契約情報が表示されます。
③ グラフ切り替えボタン	グラフ表示とデータ表示をタップして切り替えます。 ・電気使用量：電気使用量のグラフが表示されます。 ・電気料金：電気料金のグラフが表示されます。 データ表示：今年と去年の電気使用量と電気料金のデータが表示されます。データが取得できなかったときは、数値の代わりに「-」（ハイフン）が表示されます。（丸め誤差により24時間グラフの合計値と月間グラフの値が合わない場合があります） ※家全体のグラフでは、「電気料金」のボタンは表示されません。
④ グラフ表示領域	今年と去年の比較グラフまたは比較データが表示されます。
⑤ 月間ボタン	「月間表示画面」（58ページ）に切り替えるときにタップします。
⑥ 24時間ボタン	「24時間表示画面」（59ページ）に切り替えるときにタップします。

## ■ 月間表示画面

ふたつの年月を比較したグラフとデータを見える化します。

「HEMS見える化（一覧表示）画面」、「年間表示画面」および「24時間表示画面」の「月間」ボタンをタップします。

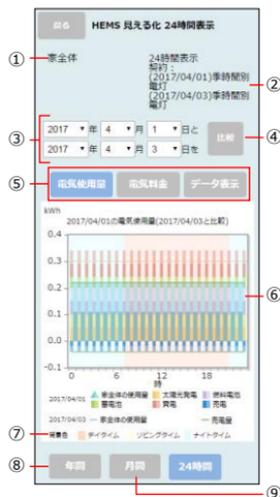


項目	説明
① 画面の種類	月間表示されている画面の種類が表示されます。 ・スマートメータ 家全体：スマメBルートの年間表示がされている場合です。 ・機器名称（任意の名称）：エネキューブ、ECHONET Lite対応家電（重点8機器）、分電盤などの年間表示がされている場合です。
② 契約情報	電力会社との契約情報が表示されます。
③ 比較する年月	比較する年月を設定します。 ※ 初期設定では、「今月」と「前年同月」が設定されています。 ※ 登録されていれば、過去2年前から設定できます。
④ 比較ボタン	「③比較する年月」で設定したそれぞれの月の電気使用量・電気料金を比較するときにタップします。
⑤ グラフ切り替えボタン	グラフ表示とデータ表示をタップして切り替えます。 ・電気使用量：電気使用量のグラフが表示されます。 ・電気料金：電気料金のグラフが表示されます。 データ表示：「③ 比較する年月」で設定したそれぞれの月の電気使用量・電気料金の比較データが表示されます。データが取得できなかったときは、数値の代わりに「-」（ハイフン）が表示されます。（丸め誤差により24時間グラフの合計値と月間グラフの値が合わない場合があります） ※家全体のグラフでは、「電気料金」のボタンは表示されません。
⑥ グラフ表示領域	「③比較する年月」で設定した月の比較グラフまたは比較データが表示されます。 ※積算グラフは「系統買電量」のグラフでのみ表示されます。
⑦ 年間ボタン	「年間表示画面」（57ページ）に切り替えるときにタップします。
⑧ 24時間ボタン	「24時間表示画面」（59ページ）に切り替えるときにタップします。

## ■ 24時間表示画面

ふたつの年月日を比較したグラフやデータを見える化します。

「HEMS見える化（一覧表示）画面」、「年間表示画面」および「月間表示画面」の「24時間」ボタンをタップします。



項目	説明
① 画面の種類	24時間表示されている画面の種類が表示されます。 ・ 家全体：スマメBルートの年間表示がされている場合です。 ・ 機器名称（任意の名称）：エネキューブ、ECHONET Lite対応家電（重点8機器）、分電盤などの年間表示がされている場合です。
② 契約情報	電力会社との契約情報が表示されます。
③ 比較する年月日	比較する年月日を設定します。 ※ 初期設定では、「今日」と「前日」が設定されています。 ※ 登録されていれば、過去2年前から設定できます。
④ 比較ボタン	「③比較する年月日」で設定した日の電気使用量・電気料金を比較するときにタップします。
⑤ グラフ切り替えボタン	グラフ表示とデータ表示をタップして切り替えます。 ・ 電気使用量：電気使用量のグラフが表示されます。 ・ 電気料金：電気料金のグラフが表示されます。  ・ データ表示：「③ 比較する年月日」で設定した日との電気使用量・電気料金の比較データが表示されます。データが取得できなかったときは、数値の代わりに「-」（ハイフン）が表示されます。（丸め誤差により24時間グラフの合計値と月間グラフの値が合わない場合があります）  ※家全体のグラフでは、「電気料金」のボタンは表示されません。
⑥ グラフ表示領域	「③ 比較する年月日」で設定した日の比較グラフまたは比較データが表示されます。
⑦ 背景色	グラフの背景色により料金区分を表わします。
⑧ 年間ボタン	「年間表示画面」（57ページ）に切り替えるときにタップします。
⑨ 月間ボタン	「月間表示画面」（58ページ）に切り替えるときにタップします。

## 2.4. メール通知サービスを利用する

スマートメータやエネキューブに接続された電力使用量を活用して各種メールを通知するサービスです。メールの送信先は10件まで登録できます。（「2.4.1. メールアドレスを登録する」（62ページ参照））

- **スマメ到達メール**：スマートメータで取得した月の電力使用量が設定値に到達したらメールでお知らせします。  
→「2.4.2. スマメ到達メールを設定する」（65ページ）
- **スマメお便りメール**：スマートメータで取得した電力使用量を設定した時間にメールでお知らせします。  
→「2.4.3. スマメお便りメールを設定する」（67ページ）
- **エネキューブお知らせメール**：エネキューブに接続された機器の電力使用状況を監視して、設定に応じてメールでお知らせします。  
→「2.4.4. エネキューブお知らせメールを設定する」（69ページ）
- **メールアドレス設定**：メール通知サービスで使用するメールアドレスを登録します。メール通知サービスを利用する場合、あらかじめ行ってください。
- **メール送信ログ**：メールの送信結果を表示します。



## ■ メール設定画面



項目	説明
① スマメ到達メール設定ボタン	スマメ到達メールを設定するときにタップします。「スマメ到達メール設定画面」(66ページ)が表示されます。
② スマメお便りメール設定ボタン	スマメお便りメールを設定するときにタップします。「スマメお便りメール設定画面」(68ページ)が表示されます。
③ エネキューブ お知らせメール設定ボタン	エネキューブお知らせメールを設定するときにタップします。「エネキューブお知らせメール設定画面」(72ページ)が表示されます。
④ メールアドレス設定ボタン	メールの送信先を登録するときにタップします。「メールアドレス設定画面」(64ページ)が表示されます。
⑤ 送信ログボタン	メールの送信結果をログを表示するときにタップします。「メール送信ログ画面」(76ページ)が表示されます。

## 2.4.1. メールアドレスを登録する

メール通知サービスでメールを送信する相手先のメールアドレスを登録します。

(最大10件まで)

### 1 「メール設定画面」(61ページ)の

**メールアドレス設定** をタップします。

「メールアドレス設定画面」(64ページ)が表示されます。

### 2 名称欄をタップして、送信先の名称を入力します。

名称は最大全角で10文字までです。

### 3 アドレス欄をタップして、送信先のメールアドレスを入力します。

メールアドレスは最大半角英数で50文字までです。

### 4 複数の送信先を登録する場合は、操作2、3を繰り返します。

(お知らせ)

- ここで登録されたメールアドレスが、各メール通知サービスの送信先として選択可能になります。

メールアドレス設定

メールアドレス設定画面

番号	名称	メールアドレス	操作
(1)	ユーザー1	user1@testservice.com	確認
(2)	ユーザー2	user1@testservice.com	確認
(3)			確認
(4)			確認
(5)			確認
(6)			確認
(7)			確認
(8)			確認
(9)			確認
(10)			確認

## 5 すべての送信先の登録が終わったら、登録ボタンをタップします。

〈お知らせ〉

- ・登録した送信先が間違いないかを確認したいときは、確認ボタンをタップすると、登録した送信先に確認メールが送信されますので、確認してください。

戻る メールアドレス設定

確認

メールアドレスの登録

	名前	アドレス	確認ボタン
(1)	ユーザ1	user1@testservice.com	確認
(2)	ユーザ2	user1@testservice.com	確認
(3)			確認
(4)			確認
(5)			確認
(6)			確認
(7)			確認
(8)			確認
(9)			確認
(10)			確認

## ■ メールアドレス設定画面

メールアドレスは最大10件まで登録できます。

⑤ 戻る ボタン

④ 登録

① ② ③

メールアドレス設定

メール送信先の登録

名称	確認ボタン
ユーザ1	確認
(1) user1@testservice.com	確認
ユーザ2	確認
(2) user1@testservice.com	確認
(3)	確認
(4)	確認
(5)	確認
(6)	確認
(7)	確認
(8)	確認
(9)	確認
(10)	確認

項目	説明
① メール送信先名称	メールの送信先の名称を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。
② メール送信先アドレス	メールの送信先のアドレスを入力します。 ※ 最大半角英数で50文字まで設定できます。
③ 確認ボタン	該当のメール送信先に確認メールを送信します。
④ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。
⑤ 戻るボタン	一つ前の画面に戻ります。

● 登録確認メールで送信されるサンプルメールです。

<件名>  
登録確認メール

<本文>  
送信先(1)に  
メールアドレス  
「test@hemsservice.co.jp」

名称  
「母」で登録されました。

※このメールに心当たりがない場合は、お手数をおかけしますが削除してください。  
※このメールには、返信できません。

SGW 3740123456

## 2.4.2. スマメ到達メールを設定する

スマメ到達メールの送信先を設定します。

スマメ到達メールは、月の積算消費電力量（kWh/月）が設定した値を超した場合に自動で送信されます。

例えば、しきい値に月間目標値を設定しておけば、メールで目標超過を通知することができます。

### 1 「メール設定画面」(61ページ)の **スマメ到達メール設定** をタップします。

「スマメ到達メール設定画面」(66ページ)が表示されます。

### 2 しきい値を入力します。

しきい値は半角数字で入力します。設定範囲は、1~9999kWh/月です。

### 3 メールを送信先を設定します。

送信する送信先は「送信する」を選択してください。

送信しない送信先は「しない」を選択してください。

### 4 すべての設定が終わったら、**登録** ボタンをタップします。



## ■ スマメ到達メール設定画面

項目	説明
① しきい値	月間の積算の消費電力量 (kWh/月)のしきい値を設定します。(設定範囲：1~9999kWh/月) 設定したしきい値を超えると、メールを送信します。
② メール送信先	メール送信先の名称が表示されます。 ※ 表示される名称は「メールアドレス設定画面」(64ページ)で登録したメール送信先名称です。
③ メール送信先設定	該当のメール送信先にメールを送信するか、しないかを設定します。
④ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。
⑤ 戻るボタン	「メール設定画面」(61ページ)に戻ります。

● スマメ到達メールで送信されるサンプルメールです。

例：7/25 にしきい値 600kWh を超えた場合

<件名>  
スマメ到達メール (7月)

<本文>  
今月の使用電力量が 7/25 15:00 に 600kWh 以上になりました。  
今月 601kWh  
前月 549kWh  
前年同月 - kWh

SGW 3740123456

### 2.4.3. スマメお便りメールを設定する

スマメお便りメールの送信時刻と送信先を設定します。

スマメお便りメールは、スマートメータで取得した電力使用量を設定した時間に設定した送信先に自動で送信されます。見守りの一助として、毎日の電気使用量を定期的に受け取り、異変を判断したい場合に便利です。

#### 1 「メール設定画面」(61ページ)の 「スマメお便りメール設定」をタップします。

「スマメお便りメール設定画面」(68ページ)が表示されます。

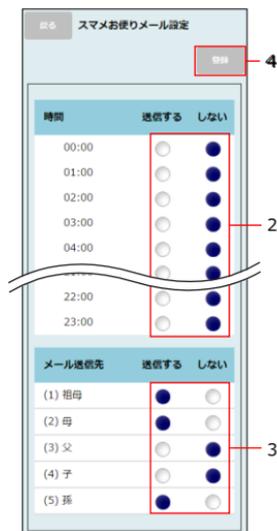
#### 2 メールを送信する時刻を選択します。

送信時刻は、1時間ごとに00:00~23:00までの範囲で選択してください。

#### 3 メールの送信先を設定します。

送信する送信先は「送信する」を選択してください。送信しない送信先は「しない」を選択してください。

#### 4 すべての設定が終わったら、「登録」ボタンをタップ します。



## ■ スマホお便りメール設定画面

項目	説明
① メール送信設定	メールを送信する時刻を設定します。(設定範囲：00:00～23:00、1時間ごと) 設定した時刻になると「③メール送信先設定」で設定した送信先にメールを送信します。
② メール送信先	メール送信先の名称が表示されます。 ※ 表示される名称は「メールアドレス設定画面」(64ページ)で登録したメール送信先名称です。
③ メール送信先設定	該当のメール送信先にメールを送信するか、しないかを設定します。
④ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。
⑤ 戻るボタン	「メール設定画面」(61ページ)に戻ります。

● スマホお便りメールで送信されるサンプルメールです。

例：21時に送信を設定した場合

```

<件名>
スマホお便りメール (7/31 21:00)

<本文>
    時間 7/30    7/31 (Wh)
00:00-01:00 10    10
01:00-02:00 10
: : :
22:00-23:00 967   958
23:00-24:00 64    -

SGW 3740123456
    
```

## 2.4.4. エネキューブお知らせメールを設定する

エネキューブお知らせメールの送信条件と送信先を設定します。

エネキューブお知らせメールは、エネキューブ接続機器の電源の入/切を判定し、同じ状態が設定した継続時間を超えた場合に自動で送信されます。設定の組み合わせにより、使いすぎのお知らせや一人暮らしの見守りとして利用することができます。

メール設定をプルダウンメニューから選択することで、使い方に応じた代表的な設定がプリセットされますので、しきい値や継続時間を以下を参考に調整してください。

《設定例》

- ・ エネキューブに接続した家電の使いすぎを知りたい場合（使いすぎ）
  - ・ エネキューブに接続した家電が一定時間動作(ON/OFF)していないことを知りたい場合（変化なし）
  - ・ エネキューブに接続した家電が動作(ON/OFF)したことを知りたい場合（変化あり）
- しきい値は、設定値が有効か十分テストを行ってください

### 1 「メール設定画面」(61ページ)の エネキューブお知らせメール設定をタップします。

「エネキューブお知らせメール設定画面」(72ページ)が表示されます。

### 2 対象のエネキューブをプルダウンメニューから選択します。

エネキューブ  
母の名前 エネキューブ1

メール設定 使いすぎ

設定名 使いすぎ

監視時間帯  
08 : 00 ~ 20 : 00

電源監視  
 以上  以下  両方

しきい値 300 W

継続時間 10 時間 30 分

メール送信先	送信する	しない
(1) 祖母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 父	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(4) 子	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(5) 孫	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

### 3 メール設定名を入力します。

設定名は最大全角で10文字までです。

メール設定のプルダウンメニューから以下のプリセットを選択することもできます。

メール設定名：使はずぎ/変化なし/変化あり

### 4 開始時刻と終了時刻を入力し、監視時間帯を設定します。

設定した監視時間帯のみエネキューブ接続機器を監視します。

### 5 継続時間のカウントを開始する契機を選択します。

- ・以上：エネキューブ接続機器の消費電力が「⑥しきい値」で設定した値以上になったときに、継続時間のカウントを開始します。
- ・以下：エネキューブ接続機器の消費電力が「⑥しきい値」で設定した値以下になったときに、継続時間のカウントを開始します。
- ・両方：エネキューブ接続機器の消費電力が「⑥しきい値」で設定した値より多い→少ない、または少ない→多いに切り替わったときに、継続時間のカウントを開始します。

### 6 エネキューブ接続機器の動作状態を判定するしきい値を入力します。

しきい値は対象のエネキューブの消費電力（W）を半角数字で入力します。設定範囲は1～9999Wまでです。

エネキューブ接続機器の消費電力（W）がしきい値より多くなったとき、またはしきい値より少なくなったときに、継続時間のカウントが開始されます。

画面名 エネキューブお知らせメール設定

リセット 登録

エネキューブ  
編成名: エネキューブ1

メール設定: 使はずぎ

設定名: 使はずぎ

監視時間帯: 08 : 00 ~ 20 : 00

電源監視:  以上  以下  両方

しきい値: 300 W

継続時間: 10 時間 30 分

メール送信先	送信する	しない
(1) 祖母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 父	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(4) 子	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(5) 孫	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

## 7 継続時間を入力します。

エネキューブ接続機器の消費電力（W）がしきい値より多くなったとき、またはしきい値より少なくなったときからの時間をカウントし、カウントした時間が設定した継続時間を超えた場合にメールが送信されます。

## 8 メールの送信先を設定します。

送信する送信先は「送信する」を選択してください。  
送信しない送信先は「しない」を選択してください。

## 9 すべての設定が終わったら、登録 ボタンをタップします。

（お知らせ）

- エネキューブお知らせメール設定を初期化するとき、初期化 ボタンをタップしてください。

画面: エネキューブお知らせメール設定

初期化 登録 9

エネキューブ  
機器名称: エネキューブ1

メール設定: 使いすぎ

設定名: 使いすぎ

監視時間帯: 08 : 00 ~ 20 : 00

電源監視:  以上  以下  両方

しきい値: 300 W

継続時間: 10 時間 30 分 7

メール送信先	送信する	しない
(1) 祖母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 母	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 父	<input checked="" type="radio"/> 8	<input type="radio"/>
(4) 子	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(5) 孫	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

## ■ エネキューブお知らせメール設定画面

① エネキューブ機器名称

② メール設定

③ 設定名

④ 監視時間帯

メール送信先	送信する	しない
(1) 祖母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 父	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(4) 子	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(5) 孫	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

項	説明			
① エネキューブ機器名称	対象のエネキューブ接続機器をプルダウンメニューから選択します。 ※ エネキューブが接続されていない場合は「- (ハイフン)」が表示されます。			
② メール設定	設定項目	プリセットされた設定		
	メール設定名	使いすぎ	変化なし	変化あり
	電源監視	以上	両方	両方
	しきい値	5W	5W	5W
	継続時間	02:00	24:00	00:00
	監視時間帯	00:00~00:00	00:00~00:00	00:00~00:00
③ メール設定名	メール設定をプルダウンメニューから選択し、必要に応じ設定名を入力します。 ※ 最大全角で10文字まで設定できます。			
④ 監視時間帯	監視時間帯を設定します。(設定範囲：00:00~23:30の30分単位) 常時監視を行う場合は「09:30~09:30」のように同じ時刻を設定してください。 設定した時間帯のみエネキューブの動作を監視します。 ※ 監視時間帯外となった場合は継続時間のカウントがリセットされます。			

戻る エネキューブお断りせメール設定

標準化 登録 ⑩

エネキューブ  
接続名称 エネキューブ1

メール設定 使いすぎ

設定名 使いすぎ

監視時間帯  
08 : 00 ~ 20 : 00

電源監視  
⑤  以上  以下  両方

⑥ しきい値 300 W

⑦ 継続時間 10 時間 30 分

メール送信先 送信する しない

⑧

(1) 祖母  送信する  しない

(2) 母  送信する  しない

(3) 父  送信する  しない

(4) 子  送信する  しない

(5) 孫  送信する  しない

⑨

項目	説明
⑤ 電源監視	対象のエネキューブ接続機器の電源を監視する設定をします。 ・以上：エネキューブ接続機器の消費電力が「⑥しきい値」で設定した消費電力より多くなったときに、継続時間のカウントが開始されます。 ・以下：エネキューブ接続機器の消費電力が「⑥しきい値」で設定した消費電力より少なくなったときに、継続時間のカウントが開始されます。 ・両方：エネキューブ接続機器の消費電力が「⑥しきい値」で設定した消費電力より多い→少ない、または少ない→多いに切り替わったときに、継続時間のカウントが開始されます。
⑥ しきい値	対象のエネキューブの消費電力（W）のしきい値を設定します。（設定範囲：1～9999W） 対象のエネキューブの消費電力（W）が設定したしきい値を超えた場合はエネキューブ接続機器の電源が「以上」と判定され、設定したしきい値より少ない場合はエネキューブ接続機器の電源が「以下」と判定されます。 しきい値には、エネキューブに接続している家電が使われていない状態（電源OFF）で示す最大の電力値を下回らない値を、設定してください。エネキューブの電力値については「HEMS連携操作（エネキューブ）画面」（10ページ）を参照してください。
⑦ 継続時間	継続時間を設定します。（設定範囲：00:00～24:00の1分単位） 継続時間のカウントが設定した値を超えると、メールを送信します。
⑧ メール送信先	メール送信先の名称が表示されます。 ※ 表示される名称は「メールアドレス設定画面」（64ページ）で登録したメール送信先名称です。
⑨ メール送信先設定	該当のメール送信先にメールを送信するか、しないかを設定します。
⑩ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。

⑫

戻る エネキューブお知らせメール設定

初期化 登録

⑪

エネキューブ  
機種名 エネキューブ1

メール設定  
使いすぎ

宛先  
使いすぎ

監視時間帯  
08 : 00 ~ 20 : 00

電源監視  
 以上  以下  両方

しきい値 300 W

継続時間 10 時間 30 分

メール送信先	送信する	しない
(1) 祖母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 母	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 父	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(4) 子	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(5) 孫	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

項目	説明
⑩ 初期化ボタン	現在表示されているエネキューブお知らせメールの設定をすべて初期設定に戻します。
⑪ 戻るボタン	「メール設定画面」(61ページ)に戻ります。

●エネキューブお知らせメールで送信されるサンプルメールです。

例：以下の設定の場合

監視時間帯：8:00~20:00

電源監視：以上

継続時間：1時間

<件名>  
エネキューブ ゲームは 1 時間メール

<本文>  
エネキューブ (テレビゲーム) が 18 時 30 分に 1 時間 “入” になっています。

SGW 3740123456

## 2.4.5. メール送信記録を確認する（メール送信ログ）

メール送信が発生した際の動作の履歴を確認します。

### 1 「メール設定画面」(61ページ) の **送信ログ** をタップします。

「メール送信ログ画面」(76ページ) が表示されます。

日付	メッセージ
2017/02/08 21:17:33	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 21:16:33	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 19:03:14	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 19:00:14	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:48:44	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:47:43	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:42:41	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:28:44	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:27:44	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:23:00	デマンド監視[警報解除]メールの送信 失敗(1)

## ■ メール送信ログ画面

② 戻る 送信ログ

日時	メッセージ
2017/02/08 21:17:33	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 21:18:23	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (2)
2017/02/08 19:01:14	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 19:00:14	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:40:44	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (1)
① 2017/02/08 18:47:43	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:42:41	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:28:44	デマンド監視[警報]メールの送信失敗 (2)
2017/02/08 18:27:44	デマンド監視[注意]メールの送信失敗 (1)
2017/02/08 18:23:00	デマンド監視[警報解除]メールの送信 失敗(1)

項目	説明
① ログ情報	ログ情報（メール送信、送信時刻、送信結果）が表示されます。
② 戻るボタン	「メール設定画面」（61ページ）に戻ります。

## 3 ホームセキュリティ

ネットワークカメラの録画設定や録画再生などを設定して、外出中に侵入者があったときは通報メールで知らせます。

### 3.1. ホームセキュリティを警戒セットする

外出時にホームセキュリティの警戒セットをONにセットします。

#### 1 あらかじめネットワークカメラ（TS-WRLP）を設置してサービスゲートウェイと同じネットワークに接続します。

ネットワークカメラに付属のマニュアルを参照し、SDカードを装着およびネットワークカメラにパスワードを設定してください。

#### 2 録画設定画面（80ページ）でネットワークカメラの名称、パスワードおよび動体検知機能を設定します。

録画設定画面を参照してネットワークカメラに設定したパスワードを登録、および動体検知機能を設定してください。



4 **警戒セット ON** をタップします。

5 **接続機器（ネットワークカメラ）の通信状態と動作状態を確認して、正常に動作していることを確認します。**

次の2つを確認してください。

- ・通信状態：正常
- ・動作状態：緑



## ■ ホームセキュリティ画面



項目	説明
① 警戒セットボタン	警戒セットのON/OFFを切り替えます。 ・ 警戒セットON：接続機器が作動します。 ・ 警戒セットOFF：接続機器がすべて停止します。
② 接続機器	接続機器（ネットワークカメラ）の名称が表示されます。
③ 設置場所	接続機器（ネットワークカメラ）の設置場所が表示されます。
④ 通信	接続機器（ネットワークカメラ）の通信状態が表示されます。 通信状態が正常なときは「正常」と表示され、異常なときは異常状態を示すマーカー（赤）が表示されます。
⑤ 動作	接続機器（ネットワークカメラ）の動作状態を表示します。警戒セットONの場合はマーカー（緑）が表示されます。警戒セットOFFの場合は何も表示されません。
⑥ 録画再生ボタン	録画したネットワークカメラの映像を再生するときにタップします。 「録画再生（一覧）画面」（83ページ）が表示されます。
⑦ 検知ログボタン	ホームセキュリティの動作を確認するときにタップします。「検知ログ画面」（86ページ）が表示されます。
⑧ Topボタン	サービスゲートウェイトップメニュー（6ページ）が表示されます。
⑨ 設定ボタン	通報メールを設定するときにタップします。「設定画面」（89ページ）が表示されます。

### 3.1.1. ネットワークカメラの動体検知機能を設定する

ネットワークカメラの動体検知機能を設定します。

- 1 「ホームセキュリティ画面」(79ページ)で、録画時間を設定したい接続機器(ネットワークカメラ)をタップします。「録画設定画面」(81ページ)が表示されます。
- 2 ネットワークカメラの録画感度(動体検知)を設定します。動体検知の感度を設定します。設定範囲は、1～10です。
- 3 ネットワークカメラの録画感度(人感センサ)を設定します。人感センサの感度を設定します。設定範囲は、1～10です。
- 4 監視時間帯を設定します。ここで設定されている時間帯のみ、動体検知が行われます。開始時刻と終了時刻に同じ時刻が設定されている場合は、常時監視となります。
- 5 パスワードを入力します。あらかじめカメラに設定したパスワードを入力します。
- 6 すべての設定が終わったら、**登録**ボタンをタップします。

(お知らせ)

- ・ホームセキュリティを利用する際は、別売のネットワークカメラ「I-Oデータ社製 TS-WRLP」が必要になります。
- ・I-Oデータ社のスマホアプリ「QwatchView」でも同様の設定ができますが、何れか最後に設定したものが有効となりますので、ご注意ください。
- ・録画は動体を検知した場合のみ行われます。

録画設定

カメラID: 3476C57F83D1

接続機器: カメラ1

設置場所: 玄関11

パスワード:

録画感度: 動体検知 5 人感センサ 5

監視時間帯: 00 時 00 分から 21 時 00 分まで

機器の削除

## ■ 録画設定画面

録画設定

カメラID: 3476C57F83D1

接続機器: カメラ 1

設置場所: 玄関 1 1

パスワード:

録画感度: 5 (動体検知) / 5 (人感センサ)

監視時間帯: 00 時 00 分から 21 時 00 分まで

機器の削除: 削除

項目	説明
① カメラID	接続機器を識別するため、接続機器（ネットワークカメラ）のMACアドレスが表示されます。
② 接続機器	接続機器（ネットワークカメラ）の名称を入力します。 ※ 最大全角で12文字まで設定できます。
③ 設置場所	接続機器（ネットワークカメラ）の設置場所を入力します。 ※ 最大全角で12文字まで設定できます。
④ パスワード	あらかじめネットワークカメラに設定したパスワードを入力します。
⑤ 録画感度（動体検知）	動体検知の感度を設定します。設定範囲は、1～10です。
⑥ 録画感度（人感センサ）	人感センサの感度を設定します。設定範囲は、1～10です。
⑦ 監視時間帯	ここで設定されている時間帯のみ動体検知が行われます。 00：00～23：30 までの時間を 30 分刻みで指定可能です。 開始時刻と終了時刻に同じ時刻が設定されている場合は、常時監視となります。
⑧ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。
⑨ 戻るボタン	「ホームセキュリティ画面」（79ページ）に戻ります。
⑩ 削除ボタン	表示中のカメラを「ホームセキュリティ画面」から削除するときにタップします。タップすると確認のため「この機器を削除しますか？」が表示されます。 ※ 削除に成功した場合は「ホームセキュリティ画面」が表示され、失敗した場合は「機器の削除に失敗しました。」が表示されます。

### 3.1.2. 録画された動画ファイルを再生、削除する

録画したネットワークカメラの動画を再生します。

- 1 「ホームセキュリティ画面」(79ページ)、「検知ログ画面」(86ページ)または「設定画面」(89ページ)の画面上部にある「録画再生」ボタンをタップします。

「録画再生 (一覧) 画面」(83ページ)が表示されます。

- 2 録画ファイルのリストを表示したいカメラ名を、プルダウンメニューから選択して、「表示」ボタンをタップします。

選択中カメラ欄に選択したカメラ名が表示され、その下に録画ファイルのリストが表示されます。

- 3 録画ファイル名に含まれる日時を参考にして、再生したい動画の「再生」ボタンをタップします。

「録画再生 (詳細) 画面」(84ページ)が表示され、動画が再生されます。

- 4 動画を削除したい場合は、削除したい動画の「削除」ボタンをタップします。

「この動画ファイルを削除しますか?」が表示され、動画が削除されます。



## ■ 録画再生（一覧）画面



	項目	説明
①	カメラ選択	録画ファイルの一覧を表示するカメラを、プルダウンメニューから選択します。
②	表示ボタン	①で選択したカメラの録画ファイルの一覧を表示するときにタップします。
③	選択中カメラ	①で選択したカメラのカメラ名が表示されます。
④	動画情報	動画情報が表示されます。 ・ 録画日時を含むファイル名 ・ ファイルサイズ 一覧には 日時の新しいものから最大10件が表示されます。
⑤	再生ボタン	動画を再生するときにタップします。「録画再生（詳細）画面」（84ページ）が表示されます。
⑥	削除ボタン	動画を削除するときにタップします。
⑦	次の10件を表示ボタン	タップすると、表示している一覧の下に最大10件の動画ファイルを読み込みます。
⑧	戻るボタン	「ホームセキュリティ画面」（79ページ）に戻ります。
⑨	検知ログボタン	ホームセキュリティの動作を確認するときにタップします。「検知ログ画面」（86ページ）が表示されます。
⑩	設定ボタン	通報メールを設定するときにタップします。「設定画面」（89ページ）が表示され
⑪	Topボタン	サービスゲートウェイ・トップメニュー（6ページ）が表示されます。

## ■ 録画再生（詳細）画面



項目	説明
① 動画	「録画再生（一覧）画面」（83ページ）で選択した動画が再生されます。
② 動画情報	動画情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 録画日時</li><li>・ 検知種別（動体検知、人感センサ）</li><li>・ 録画したネットワークカメラの機器名称</li></ul>
③ 戻るボタン	「ホームセキュリティ画面」（79ページ）に戻ります。

### ● 動画について

動画はネットワークカメラ（TS-WRLP）に装着したSDカードに保存されています。  
この画面からお手元のパソコンやスマホに動画ファイルを保存することはできません。

### 3.1.3. ホームセキュリティの動作記録を確認する（検知ログ）

ホームセキュリティの起動、録画、異常、停止など操作や動作の履歴を確認します。

#### 1 「ホームセキュリティ画面」（79ページ）、「録画再生（一覧）画面」（83ページ）または「設定画面」（89ページ）の画面上部にある **検知ログ** ボタンをタップします。

「検知ログ画面」（86ページ）が表示されます。



## ■ 検知ログ画面



項目	説明
① ログ情報	ログ情報（接続機器の動作、動作時刻）が表示されます。
② 戻るボタン	「ホームセキュリティ画面」（79ページ）に戻ります。
③ 録画再生ボタン	録画したネットワークカメラの映像を再生するときにタップします。「録画再生（一覧）画面」（69ページ）が表示されます。
④ 設定ボタン	通報メールを設定するときにタップします。「設定画面」（89ページ）が表示されます。
⑤ Topボタン	サービスゲートウェイトップメニュー（6ページ）が表示されます。

### 3.1.4. 動体検知の通報メールを設定する

通報メールの送信先を設定します。

通報メールは監視カメラが動体を検知したときに送信されます。

通報メールにはカメラが記録した動画ファイルが添付されますので、外出先でも状況を確認することができます。

#### 〈メールアドレスの設定〉

メールを送信する相手先のメールアドレスを登録します。（最大10件まで）

すでに「2.4.1. メールアドレスを登録する」（62ページ）でメールアドレスを登録した場合は、ここでの設定は必要ありません。

- 1 「ホームセキュリティ画面」（79ページ）、「録画再生（一覧）画面」（83ページ）または「検知ログ画面」（86ページ）の画面上部にある **設定** ボタンをタップします。

「設定画面」（89ページ）が表示されます。



- 2 **メールアドレス設定** をタップします。

「メールアドレス設定画面」が表示されます。「2.4.1. メールアドレスを登録する」（62ページ）を参照して、メールアドレスを登録します。

## 〈通報メールの送り先の設定〉

通報メールの送り先を設定します。

- 1 「ホームセキュリティ画面」(79ページ)、「録画再生(一覧)画面」(83ページ)または「検知ログ画面」(86ページ)の画面上部にある**設定**ボタンをタップします。

「設定画面」(89ページ)が表示されます。

- 2 **通報メール設定**をタップします。

「通報メール設定画面」(90ページ)が表示されます。

- 3 メール送信をするか、しないかを選択します。

動体検知したときにメールを送信するか、しないかを設定します。

- 4 通報メールの送信先を設定します。

送信する送信先は「送信する」を選択してください。

送信しない送信先は「しない」を選択してください。

- 5 すべての設定が終わったら、**登録**ボタンをタップします。



## ■ 設定画面



項目	説明
① 通報メール設定ボタン	通報メールの送信先を設定するときにタップします。「通報メール設定画面」(90ページ)が表示されます。
② メールアドレス設定ボタン	メールアドレスを設定するときにタップします。「メールアドレス設定画面」(64ページ)が表示されます。
③ 戻るボタン	「ホームセキュリティ画面」(79ページ)に戻ります。
④ 録画再生ボタン	録画したネットワークカメラの映像を再生するときにタップします。「録画再生(一覧)画面」(83ページ)が表示されます。
⑤ 検知ログボタン	ホームセキュリティの動作を確認するときにタップします。「検知ログ画面」(86ページ)が表示されます。
⑥ Topボタン	サービスゲートウェイ・トップメニュー(6ページ)が表示されます。

## ■ 通報メール設定画面



項目	説明
① メール送信	ネットワークカメラが動体検知したときにメールを送信するか、しないかを選択します。
② メール送信先	メール送信先の名称が表示されます。 ※ 表示される名称は「メールアドレス設定画面」(64ページ)で登録したメール送信先名称です。
③ 送信設定	該当のメール送信先にメールを返信するか、しないかを設定します。
④ 登録ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。
⑤ 戻るボタン	「設定画面」(89ページ)に戻ります。

● 通報メールで送信されるサンプルメールです。

例：5/10 21:00に「玄関カメラ」が動体検知した場合

<件名>  
監視カメラ通報メール

<本文>  
監視カメラ（玄関カメラ）が動体を検知しました。

[5/10 21:00]  
SGW [シリアル番号]

## 4 デマンド監視

指定した条件に合致した場合、あらかじめ指定したEメールアドレス宛に自動でメールを送信します。

### 4.1. デマンド監視を設定する

デマンド監視で警報や注意を算出するための電力を設定します。

#### 〈メールアドレス設定の確認〉

デマンド監視を設定するには、メールを送信する相手先のメールアドレスが登録されている必要があります。

送信先のメールアドレスの設定をしていない場合は、「2.4.1. メールアドレスを登録する」(62ページ)でメールアドレスの登録を行ってください。

#### 〈デマンド監視の設定〉

デマンド監視メール送信の条件となるしきい値やメールの送り先を設定します。

### 1 デマンド監視を使用するか、しないかを選択します。

指定した電力量のしきい値に基づいた警報や注意のメールを送信するか、しないかを設定します。「使用しない」を選択した場合、2~4の設定は不要です。

メール送信先		送信する	しない
(1) 祖母	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
(2) 母	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
(3) 父	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	

## 2 しきい値を設定します。

デマンド監視で警報や注意を算出するための電力を入力します。

## 3 通報メールの送信先を設定します。

送信する送信先は「送信する」を選択してください。

送信しない送信先は「しない」を選択してください。

## 4 すべての設定が終わったら、**登録** ボタンをタップします。

Top デマンド監視設定

登録

デマンド監視

使用する ▾

しきい値

123.4 kW

メール送信先	送信する	しない
(1) 担当	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 母	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
(3) 父	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

登録

## ■ デマンド監視設定画面

The screenshot shows the 'デマンド監視設定' (Demand Monitoring Settings) screen. It includes a 'Top' button, a '設定' (Settings) button, and a 'デマンド監視' (Demand Monitoring) section. The '使用する' (Use) dropdown is set to '使用する'. The 'しきい値' (Threshold) is set to '123.4 kW'. Under 'メール送信先' (Email recipients), there are three entries: (1) 祖母, (2) 母, and (3) 父. Each entry has a '送信する' (Send) checkbox and a 'しない' (Don't send) radio button. The '設定ボタン' (Settings button) is at the bottom right.

項目	説明
① デマンド監視設定	デマンド監視設定の使用を選択します。デマンド監視を使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。「使用しない」を選択した場合、②～④は非表示となります。
② しきい値	しきい値を設定します。デマンド監視で警報や注意を算出するための電力を入力します。 ※半角数値で整数3桁、小数1桁まで設定できます。 ※しきい値として10kWhを大きく下回る設定をされるような、元々電力使用量の少ないご家庭の場合、デマンド予測の誤差が大きくなり、通報メールが過度に送信されたり、または送信されなかったりする可能性が高くなります。
③ メール送信先名	登録されたメールの送信先が表示されます。
④ 送信先選択	メールの送信先を設定します。しきい値以上となった場合に送信するかしないかをチェックボックスで指定します。
⑤ 設定ボタン	現在表示されている設定内容を登録します。
⑥ Topボタン	サービスゲートウェイ・トップメニュー（6ページ）が表示されます。

## 5 付録

### 5.1. トラブルシューティング

現象	原因	対処方法
メールが受信できない	メール送信先の設定が間違っている	「2.4.1. メールアドレスを登録する」(62ページ)で設定したメールアドレスが正しいことを確認してください。 「メールアドレス設定画面」で確認ボタンをタップすると、確認メールを送信することができます。
		メール通知サービスごとにメールの送信をする・しないを設定する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・スマホ到達メールを設定する(65ページ参照)</li><li>・スマホお便りメールを設定する(67ページ参照)</li><li>・エネキューブお知らせメールを設定する(69ページ参照)</li></ul>
接続しているネットワークカメラがホームセキュリティ画面に表示されない	ネットワークカメラが登録されていない	サービスゲートウェイとネットワークカメラを接続後、ネットワークカメラの登録をする必要があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ホームセキュリティ(77ページ参照)</li></ul>
ダイアログが表示されない	ダイアログ操作時に「このページではこれ以上ダイアログボックスを生成しない」のチェックを有効にした	ブラウザを終了するか、別のタブを表示して再度アクセスしてください。
HEMS画面に通信異常が表示される	お使いのプロードバンドルーターに問題が発生している	プロードバンドルーターの取扱説明書を参照し、問題を解消する。
	ご契約のプロバイダーがメンテナンス中である	事前のメンテナンス通知等を確認し、作業の終了を待つ。
	サービスゲートウェイとプロードバンドルーター間の接続に問題がある	サービスゲートウェイのWANポートからプロードバンドルーターのLANポートまでの経路を確認し、LANコネクタの抜けやケーブル断など、問題があれば解消する。

# MEMO

サービスゲートウェイ 取扱説明書  
〈画面操作編〉

2018年 1月 初版  
九電テクノシステムズ株式会社